



潮来市

平成15年2月 第108号

議会だより

発行責任者 議会議長 塚本 誠一

編集者 議会広報編集委員 〒311-2493 茨城県潮来市辻626 電話0299-63-1111(FAX)0299-80-1100

水郷潮来バスターミナル オープニングセレモニー

(2月1日)



第四回定例会

◎あいさつ…………… 2～3	◎委員会視察研修報告…………… 18～19
◎12月定例会概要…………… 4～5	◎合併視察関連報告…………… 20～21
◎平成15年度予算要望…………… 6～7	◎議会を傍聴して…………… 22～23
◎一般通告質問(9名)…………… 8～16	◎議会へ一言…………… 24
◎議員活動日誌…………… 17	

つさあいご

新年のあいさつ

潮来市議会議長

塚本 誠一



市民の皆さん、明けましておめでとうございます。
ここに希望の新春を迎えるにあたり、皆さんの御清福と御繁栄を心からお祈りいたします。

私は、昨年の二月に召集された臨時議会において、議員各位の心温まるご推挙を頂きまして、潮来市議会二代目の議長に就任いたしました。その後議会の円満な運営と市政の伸展を第一義として、誠心誠意努力してまいりました。おかげをもちまして大過なく越年することができました。これはひとえに皆様さまの御支援と御協力のたまものと心から感謝の意を表するしだいです。

さて、わが国の経済を見ますと、構造改革、不良債権の処理等、問題が山積しています。地方においても、権限は下りてくるが、それに見合う国からの財源が配分されていませんので、大変きびしいものがあります。また、昨年は戦後最大級の台風二一号が上陸し、潮来市においても東京電力の送電線鉄塔が倒壊するなど、大きな被害がありました。

本市においては、合併三年目を迎え合併建設計画の着

実な実行が重要な課題であります。インター周辺の企業誘致等を着実に進めていければと思います。議会としては、平成十六年は市議会として、初めての議員の選挙があります。今の情勢、合併して間もない等の理由で議員の特別委員会を検討し、十二月定例会に議員提案で条例を上程し現在三四名を一〇名減の二四名にすることに議決しました。

私ども議会といたしましては、合併効果が見えるように努力してまいりたいと考えています。また、全国各地より潮来市へ視察に来ていただきました、その中での意見交換、議会活動での視察等での見聞を、市民福祉の向上、市民生活の安定を図るため、反映させ、最大の効果が上がるよう努力してまいります。新しく迎えた平成十五年を希望に満ちた、意義ある年にしたいと願っています。なにとぞ、倍旧の御指導と御鞭撻をお願い申し上げます。げ新年のあいさつといたします。



初心忘れることなく、市民の皆様とともに

潮来市長

今 泉 和

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。
皆様方には、新春を健やかに迎えのこと
とお慶び申し上げます。

また、日頃から、市議会議員の皆様には、
潮来市の発展と住民福祉向上のためにご尽力
を頂き心から敬意を表する次第であります。
昨年中は、市政各般にわたり、格別のご理解
とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと国においても、さま
ざまな景気対策がとられておりますが、景気
低迷から脱却できない状況にあります。

市におきましても、厳しい財政状況、少
子・高齢化の急速な進展、国際化や情報化へ
の対応、環境問題など大きな課題が山積して
おりますが、真の地方分権を進展させると
もに、より一層の行財政改革を推進しながら
「元気で勢いのある潮来市」を目指して取り
組んで参ります。

このようななか、潮来市の総合的な方針と
なる潮来市第五次総合計画の改訂作業を進め
ており、合併建設計画の目標でもある「水辺
などの自然を活かし、さまざまなふれあいの

ある、住民が豊かさを実感できるまち」の実
現のためにさらなる努力を傾注して参りま
す。

市庁舎並びに合併記念事業（仮称…市民文
化ホール）につきましては、庁舎等建設検討
委員会からの答申を参考に議会関係者の意見
を伺いながら、早急に建設場所を決定して参
りますとともに、市民文化ホールの建設を先
行して整備して参ります。

住民一人ひとりがいきいきと生活できるた
めに、男女共同参画社会の構築に向けた条例
を整備しておりますが、さらに推進を図るた
めの行動プランを策定して誰もが住みよいま
ちづくりを進めて参ります。

また、平成十七年に開催される第五六回全
国植樹祭については、本市の水郷県民の森を
メイン会場として開催することが決定しまし
たことから、推進体制を整えて植樹祭の成功
にむけて万全を期して参ります。

また、これまで懸案でありました高速バス
停留所につきましては、潮来インター西側に
利用者の方々の利便性や安全性を向上させる

ため駐車場並びに待合室を有した「水郷潮来
バスターミナル」の整備が完成したことから
今月から本格的な供用を開始いたします。

牛堀統合小学校につきましては、平成十六
年四月開校に向けて工事等も順調に推移して
おり、これからの潮来市を担う子供たちのた
めに教育環境の充実にむけて、引き続き努力
して参ります。

なお、牛堀統合小学校の整備に伴う牛堀地
区小学校の跡地利用につきましては、跡地の
有効活用と地域の活性化を目指すために、市
民の方々より要望が多い図書館並びに郷土資
料館を整備して参ります。

結びに、本年も皆様にとりまして最良の年
でありますようご祈念申し上げますとともに
に、私も初心忘れることなく「元気で勢いの
ある潮来市」を目指して、全力で市政運営に
取り組んでいく所存でありますので、今後と
もなお一層のご理解とご協力をお願い申し上
げまして、年頭のあいさつといたします。

こんなことをきました

潮来市議会議員の定数を定める条例など26件の議案等を審議

第四回定例会は、12月10日から19日までの10日間にわたり開催されました。

主な議案は、条例の制定・改正4件、承認2件、補正予算6件、同意1件、意見書提出4件、請願陳情8件、その他1件です。一般通告質問については、9名の議員が登壇し、執行部の所信が問われました。

条例改正

潮来市議会議員の定数が二四人に決まりました

現在、合併に伴い潮来市議会は、三四人で構成されていますが、潮来市議会議員の定数を定める条例が制定され、次の市議会議員選挙から定数が二四人となります。

定数の決定にあたっては、六月に議員定数調査特別委員会を設置し、各方面からの調査検討をした結果、潮来市の場合、法定数では二六人以内ではあるが、合併の効果、財政状況、その他様々な条件等を踏まえ、二人減の二四人と決定した。

水郷潮来バスターミナル
駐車場料金が五〇〇円
(二十四時間)に決まりました

水郷潮来バスターミナル駐車場設置及び管理に関する条例が制定されました。
平成十五年二月一日に本オーブンし、駐車料金(五〇〇円)の徴収が始まります。

人事

監査委員の任命

潮来市監査委員に、次の方が任命されました。

塚本 昌明 さん

潮来七一一

昭和十四年七月二五日生

意見書の提出

関係機関に、次の意見書を提出しました。

北朝鮮の日本人拉致事件の全容解明と早期解決を求める意見書

9月18日に行われた日朝首脳会談において、北朝鮮の金正日総書記は、昭和50年代に、国内外で発生した北朝鮮による日本人拉致事件の事実を初めて認めた。拉致問題は、わが国の主権を侵害し、国民の生命と安全に関わる重大な問題であり、北朝鮮の国家としての行為は断じて許すことはできない。

金総書記は、拉致された日本人の安否について、8人死亡、5人生存という悲惨な状況を小泉首相に直接明らかにし、「遺憾なことでありお詫びする」と謝罪しているが、こうした非道な犯罪行為は許し難く、日本国民として強い憤りを覚える。また、その後、政府調査団が実施した拉致に関する経緯や死亡者の死因などの調査に対しても、到底納得できるものではない。

さらに、現在、帰国した拉致被害者5人の北朝鮮に残した家族の帰国問題が、一刻も早く解決しなければならない重要な課題になっている。

よって、潮来市議会は、政府に対し、北朝鮮との拉致事件の交渉に当たっては、毅然とした態度で臨み、他の行方不明者を含めた全ての事件に関する徹底した事実関係の究明及び生存者と家族の一日も早い帰国の実現並びに被害者家族への謝罪と賠償を求めるとともに、永住帰国を前提とする被害者家族への支援策を設けるなど、拉致事件の全容解明と早期解決を強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成14年12月19日

茨城県潮来市議会

請願・陳情の審査結果

議案番号	件名	議決年月日	結 果
請願第1号	「通称釜谷地区泉上池・中池の改良保護等」に対する助成について（14・3・15 環境経済委員会付託）	14・12・19	採 択
請願第2号	請願書（排水改善関係） （14・6・18 環境経済委員会付託）	14・12・19	不 採 択
請願第5号	請願書（有事法制関係） （14・9・17 総務委員会付託）	14・12・19	継続審査
請願第9号	「ILO第175号条約およびILO第175号条約の早期批准を求める意見書提出」に関する請願 （14・12・10 総務委員会付託）	14・12・19	採 択
請願第10号	「基礎年金の国庫負担割合3分の1から2分の1へと早急に引き上げを求める意見書提出」に関する請願 （14・12・10 教育福祉委員会付託）	14・12・19	採 択
陳情第13号	高齢者及び障害者の雇用拡大に向けた「舟券売場ポートピア潮来」の建設促進について （14・9・18 教育福祉委員会付託）	14・12・19	不 採 択
陳情第15号	陳情書（前川整備事業関係） （14・12・10 環境経済委員会付託）	14・12・19	継続審査
陳情第16号	陳情書（土地改良関係） （14・12・10 環境経済委員会付託）	14・12・19	採 択

会議経過

十二月十日（火）本会議

開会

市長あいさつ

提出議案審議

請願陳情審議

出席議員 三四人

傍聴者 六九人

十二月十一日（水）休会

十二月十二日（木）委員会

総務委員会

教育福祉委員会

十二月十三日（金）委員会

環境経済委員会

十二月十四日（土）休会

十二月十五日（日）休会

十二月十六日（月）本会議

市政一般に関する通告質問

出席議員 三三人

傍聴者 六七人

十二月十七日（火）本会議

市政一般に関する通告質問

出席議員 三四人

傍聴者 六四人

十二月十八日（水）休会

十二月十九日（木）本会議

追加議案審議

委員会報告

閉会

出席議員 三四人

傍聴者 三三人

第四回定例会の傍聴者は、二三三人でした。



要望書の提出

環境課

1. 環境基本計画及び環境基本条例の早期制定を図られたい。
2. ごみ減量化対策及び分別収集対策の推進を図られたい。
3. 水質浄化対策の一層の推進を図られたい。
4. 不法投棄防止の対策に努められたい。
5. 適正な土採取事業を図られたい。

クリーン施設課

1. 溶融スラグ及び焼却灰の最終処分場の早期建設を図られたい。
2. ヘルスランドさくらの増築及びトレーニングマシンの買い替えを図られたい。
3. 粗大ごみのリサイクル化を図る施設の早期建設を図られたい。
4. 生ごみ（事業系を含む）のリサイクル化を図られたい。

建設委員会

都市建設関係

1. 地方道路計画に基づいた都市計画又、市道整備と雨水排水路整備などについて、地元からの要望に応じていくために、建設予算の大幅な増額を図られたい。
2. ゴルフ場関連の周辺道路については、協定書に基づき、早期整備を図られたい。
3. 常任委員会で審査した案件を重視し、速やかに予算付けをすること。
4. 国道355号バイパス、県道潮来佐原線から県道大賀延方線についての早期完成と、新51号バイパスの路線決定について関係機関へ積極的に要請されたい。
5. (牛)1-3号線環状線、及び主要地方道路水戸神社線と直結する、都市計画道路3・4・4潮来駅江寺線の整備に向けて積極的に取り組みを図られたい。
6. 生徒・児童に与える影響を考慮し、潮来第二中学校前の県道大賀延方線の拡幅整備を、県当局へ積極的に働きかけをし早急に促進されたい。
7. 前川運動公園の整備を早急に推進されたい。
8. 須賀・曲松下開発事業については、今後地権者の同意が得られ次第、積極的に事業を推進されたい。
9. 急傾斜事業が早期に進められるよう、危険箇所の指定と採択を図られたい。なお、大塚野地区の急傾斜地危険箇所についての用地買収を早急に進められたい。
10. 「道の駅いたこ」が高速道路のパーキングエリアやサービスエリア等と同じ機能を生み出し、活力ある道の駅にするためにも高速道路と併合出来るよう関係機関と協議願いたい。

下水道事業

1. 地域の生活環境改善を図るため、面整備についての大幅な事業費の確保と事業の促進を図られたい。
2. 公共下水道及び農業集落排水施設への、未加入者の水洗化促進を強化されたい。
3. 有収率の向上に向け、不明水の解消に努め更に経費削減に努めること。

4. 調整区域については、農業集落排水事業及び合併処理浄化槽設置事業の整備促進を図られたい。
5. 財政負担の軽減を図るため、公庫資金の借り換えを引き続き促進するとともに、政府資金においても借り換えができるよう要望されたい。

水道事業

1. 水道水源の水質検査の強化を図り、安全で信頼できる水の供給に努めるため高度浄化処理（オゾン処理）の施設を取り入れるよう検討されたい。
2. 水道事業会計に対し、引き続き財政援助を図られたい。なお、援助額については、企業会計の健全維持が図られる額を願いたい。
3. 石綿管更新並びに新設管布設については、整備計画を樹立し計画的に進められたい。
4. 財政負担の軽減を図る為、公庫資金及び政府資金の借り換えが出来るよう要望されたい。

地籍調査事業

1. 現在、牛堀地区を実施しているが潮来地区についても推進されたい。
2. 予算の増額と、職員の適性配置を図られたい。

◎ 一般土木、上下水道等の工事施工にあたっては、請負業者に対し指導監督の強化を図られたい。



平成15年度 委員会

総務委員会

企画財政課

1. 合併まちづくり建設計画を着実に推進するとともに、健全財政維持と財源確保に最善を尽くすよう図られたい。
2. 市営斎場施設整備を早急に図られたい。

総務課

1. 「潮来市防災計画」を早急に策定すること。
2. 公務能率の向上のため、人材育成基本方針に基づいた計画的な職員研修等を積極的に実施し、職員の意識改革及び行政改革の推進に努めること。

3. 組織機構の見直し適在適所に対応を図られたい。

税務課

1. 世界的な景気の低迷が続き、日本経済もマイナス成長が見込まれ、税減収は避けられない状況にあるが、債権管理機構等の利活用により収納率の向上、税の公平確保に努力されたい。
2. 高額滞納者の年次のリストを作成し整理を図られたい。
3. 口座振替の推進を図られたい。

教育福祉委員会

福祉部予算要望

1. 住民基本台帳ネットワークシステムの第二次稼働に向けて、市民の個人情報の安全確保措置システム並び運用の万全な整備を図られたい。
2. 予防接種、健康診断を充実させるとともに、ウオーキングを取り入れた健康づくり推進事業に取り組み、住民の健康管理、健康増進を図られたい。
3. エンゼルプランを策定し、子育て支援の充実を図られたい。
4. 高齢者福祉を充実させるため、介護サービスの質的向上、介護予防及び疾病予防の推進を図られたい。

教育部予算要望

1. 教育用コンピューターについては、第3次新整備計画「ミレニアムプロジェクト」に則り、年度別に充実を図られたい。

2. 潮来第二中学校の実施設計を推進されたい。
3. 日の出中学校体育館建設を推進されたい。
4. 学校図書の充実を図るための十分な予算措置を講じられたい。
5. 複式学級増に伴うＴＴ講師の増強を図られたい。
6. 学校週五日制に伴い、地区の活動委員会への助成を図られたい。
7. 旧潮来町・旧牛堀町の遺跡地図、文化財マップ、指定文化財冊子等の文化財資料を潮来市として一本化を図るとともに、併せて貴重な埋蔵文化財の学術的な発掘調査を進められたい。
8. 前川運動公園整備計画の確実な実施とかすみの郷運動公園に夜間照明の設置を図られたい。
9. まちかどギャラリーの収蔵庫の設置及び2階展示室屋根の改修を早急に実施していただきたい。

環境経済委員会

農政課

1. 本市の農業の在り方や農業育成のための計画を作成し、広く農業従事者に対して啓蒙し農業振興を図られたい。
2. 道の駅の特産品販売に向け、農産物並びに特産物の安定供給を図るとともに新たな農産物の特産品を開発し、農業振興につながるよう図られたい。
3. 減反100%を推進するために景観作物を奨励されたい。

観光商工課

1. 経済不況や雇用対策など商工業を取り巻く状況は依然と厳しい状況であることからなお一層の商工業者へ

の支援対策を図られたい。

2. 観光産業及び商店街活性化のため、あやめ祭り期間中に周遊バスの運行を図られたい。
3. 潮来商工会、牛堀商工会の商業振興推進及び合併に向け支援を図られたい。
4. 行政・観光産業関連団体（観光協会・旅館組合・商工会等）・観光ボランティア団体が観光事業に対しなお一層の連携を図られたい。
5. 各種イベント事業の運営方針等の見直しを検討し、自立を図られたい。
6. 牛堀商工業者の活性化のために、牛堀支所と小学校跡地利用について、商工業者との対話を図られたい。

一 般 通 告 質 問



須田 富次 議員

農地利用の 一律規制緩和について

農地法が改正され、株式会社
の農地保有を限定的に解禁する
と聞いているが、その説明をお
願いたい。また、生産者の高
齢化による離農や引き継ぐ人
のない耕作放棄地の利用における
名案は。

組織を挙げて検討する

荒原農業委員会事務局長

平成十三年の農地法の改正に
より、株式会社の農地取得が認
められるようになり、土地利用
型農業への株式会社の参入が可
能になりました。株式会社は農
地の取得については、法人事業
の売上高の半分以上が農業及び
農業関連事業であり、株式の譲
渡については、取締役会の承認

を要する条件があります。株式
会社の譲渡制限をすることに
よって、不特定多数の者が、農
地の所有権を取得することに歯
止めをかけました。また、従来
から認められていた有価会社、
合資会社、農地組合法人の農地
取得についても、一部規制が緩
和されたものの、業務執行役員
の過半数が常時農業に従事する
者でなければならぬといった
役員構成要件等は残されまし
た。耕作者主義の理念のもとで
守られてきたわが国の農業は、

将来ともその担い手は、家族農
業経営と地域に根ざした農業者
を基礎とする株式会社を含む農
業生産法人を基本とすべきと考
えております。農業行政の一端
を担う農業委員会は、農地を守
り、農業現場における充分な検
討を行い、農地制度と農政対策
のあり方について組織を挙げて
検討してまいりたい。

潮来一〇周辺の 開発について

企業誘致のため、東証一部企
業など二一〇〇社にPRのチラ
シ送付したと聞くが、その後の
結果、進捗状況等について伺
う。①企業からの回答は何件
か。②平成七年頃も企業誘致を

行ったが、一件も誘致できな
かったのは何故か。③四六ヘク
タールから一六ヘクタール縮小
したのは何故か。④公共施設は
市が整備するところがあるが、その内
容は。⑤どのような優遇策を検
討しているのか。⑥セイミヤの
許可が出ないと聞いているが何
故か。

ある程度の成果があった

本宮企画部長

企業誘致のPRと意向打診に
ついては、ある程度の成果が
あったと思っている。

①五〇社から回答があり、その
うち一〇社が興味を示され
た。立地申請企業二社、調査
検討企業八社、進出意向のな
い企業四〇社。

②近年の経済不況から、企業の
設備投資が控えられている。

現況が農地であり、工業団地
化の整備がされていない。業
種が、流通業やサービス業と
いうようにある程度の制約が
ある。農振区域というよう
なことから開発許可に時間がか
かる。

③土地改良区の灌漑排水事業の
計画があり、土地改良区との
協議の結果、一六ヘクタール
を除外することになった。

④区域内の道路、下水道等の整
備は、企業の進出の意向を踏
まえながら整備する方針で
す。

⑤固定資産税の軽減措置など他
の事例等を参考にしながら検
討している。

⑥運送業法の関係で遅れており
ますが、十二月中に県の開発
行為の許可が出る見込みで
す。

要介護認定率と 特養待機者は

①本市の介護認定率と高齢者が
要介護にならない対策は。

②特養待機者とその対策は。

介護保険、 介護予防の一体化で推進

内田福祉部長

①平成十四年九月末現在、六五
歳以上の人口が五八三七人、
介護認定を受けた方が六〇二
人で、要介護認定率は一〇・
三%です。対策としては、在
宅介護支援センターでの介護
予防事業、地域ケアシステム
推進事業、健康いきがいく
り事業等を実施しておりま
す。今後、高齢者福祉は、介
護保険と介護予防の一体化で
推進して行くことが必要であ

ると考えます。

②平成十五年度から十九年度の
五ヶ年を見据えた新老人保健
福祉計画、介護保険事業計画
が策定中であり、この計画の
中で検討してまいりたい。

住基ネットの その後の経過は

住基ネットを実施し、三ヶ月
が経過するが、①受け取り拒否
件数は。②要望相談は。③個人
情報漏洩発生時のシステムの接
続停止の考えは。

順調に稼働

内田福祉部長

現在、ネットワークシステム
は、順調に稼働している。
①十二月十日現在、十四件。
②要望、相談等はございません。
③個人情報保護に関しては、
万全を期しているところだ
が、システムに万が一不正行
為、障害等により情報漏洩の
危険性が生じた場合は、シス
テムの緊急停止措置、場合に
よっては接続解除も行う所存
です。

一 般 通 告 質 問



山沢 三千子 議員

親水公園の 進捗状況について

県の霞ヶ浦流域等生活排水路
浄化対策推進事業を導入して、
アンコウ川と前川の合流付近
に、生活排水路の直接浄化施設
を有した親水公園の整備をする
という事業についての進捗状況
を伺う。

買収が決まり次第、 工事発注したい

岡野環境経済部長

アンコウ川と前川の合流付近
の約三千平方メートルの地権者
三名と用地買収の交渉を進めて
きた。地権者と大筋で合意した
が、測量段階で地権者同士の合
意のもとで耕作しやすい区割り
をしていて、公図とは全く異
なっていた。また、昭和四十

年に地権者が親族に土地を贈与
した際の分筆が誤っていて、公
図上違う地権者の土地を含んで
いることがわかり、専門的な知
識が必要と判断し、法務局へ相
談、その結果、分筆を昭和四十
一年にさかのぼって見直す必要
がでてきた。さらに、昭和四十
一年以後、地権者が売買し分筆
した水資源、後に建設省になつ
た土地も抹消登記をしなければ
ならなくなった。

このようなことから、これら
に伴う課題として、①建設省、
水資源との協議②地目構成の確
認③分筆登記の事務処理として
税務署との協議④分筆に伴う地
権者相互の了解と事務処理をし
なければ買収ができなくなつ
た。現在、その作業を進めてい
るところで、事業の早期完成に
むけて、浄化施設の選定はすで
に決定しており、買収が決まり
次第、設計委託し、工事発注を
したい。

再質問

潮来市としては、どのような
特色をもった親水公園を考えて
いるのか。

岡野環境経済部長

浄化施設は、地面より下に

きるのが一つの特色である。さ
らに、併用して石けんのプラン
ト施設、炭焼き施設、環境学習
施設等へも活用できる施設等
である。

緑（緑地・山林）を 大切にすまじく

平成十七年の全国植樹祭が、
天皇皇后両陛下をお迎えして、
潮来市で行われることが決定し
たことで、依然脚光を浴びてき
たのが県民の森周辺である。そ
こで、この台地を貫く行方縦貫
道路の両側に目をむけてみた
い。

緑ゆたかな台地の間に虫くい
状態で山肌が表れている。土砂
取りが現在進行中のもの、また
終了したと思われるものもある
が、緑の復元を義務づけると
か、事前のはじめ対策はない
か。

跡地を緑地化させ 自然の復元を目指したい

岡野環境経済部長

土砂取事業については、潮来
市の土採取事業規制条例によつ
て、採取跡地の緑の保護と緑化
対策が具体的に示され、一ヘク
タール以上の事業になると、森
林法の林地開発行為となり、緑

化対策が義務づけられている。

行方縦貫道路沿いの土採取事
業であるが、ほとんどが合併前
に届け出された事業であり、現
在は環境課がその事務を承継
し、事業者に対する指導を行っ
ている。その結果、事業期間を
過ぎても未完了のまま放置され
ていた用地の一部には、緑化対
策いわゆるのり面保護が施され
たところもある。引き続き未完
了用地に対しては、緑化対策へ
の指導の徹底、さらには採取途
中の用地においても、災害防止
のために、切り下げ方式の採用
を指導していきたい。土採取事
業については、私たちの生活に
欠かせない農地の客土や、社会
資本の整備をする上にも大切な
資源で活用されている。

全国植樹祭を絶好の契機とし
て、秩序ある資源の活用、さら
にはできる限り跡地を緑化さ
せ、自然の復元を目指してい
きたい。

（その他の質問）

◎小学校にも学習指導員の配置
を。

◎霞ヶ浦・北浦の水質対策につ
いて



緑化復元中の土採取現場



親水公園予定地（アンコウ川下流）

一 般 通 告 質 問



今泉 利拓 議員

平成十七年五月、 全国植樹祭、県民の森で

大変素晴らしい事だ。平成五年だったと思う。当時の牛堀町長森内さんと、潮来町長だった私との間で、牛堀側は、大膳池の整備開発。潮来側は、大生原古墳群の保存を県の力でやってもらおうではないか。と意見が一致し、当時の竹内知事に陳情した。香取・横田両県議、両町の正副議長にも同行を願った。これが、県民の森事業のスタートだった。

竹内知事からは、「今の計画では、広さが三五ヘクタール位だ。これでは狭い。五〇ヘクタール位に拡大出来ないか。土地は、牛堀と潮来で買えないか。」という答え。

どうも、知事はこの計画には乗り気ではないな。私は、そう

感じた。駄目なら駄目で止むを得ない。腹を決めて私は言った。「五〇ヘクタールの用地は確保出来ます。然し、牛堀・潮来に用地を買う金はありません。金があれば、知事に頼みに来ません。」

知事は、しばらく黙っていた。そして脇に控えていた県の林政課の担当者に「調査費をつけるか」と話された。この竹内知事の「調査費をつけるか」の一言が、県民の森を作るきっかけとなり、その県民の森が全国植樹祭のメイン会場になる。天皇皇后陛下がお見えになられる。会場周辺の道路や環境整備に、国・県の特別予算が計上される。潮来市として、一つでも多く要望項目を作り、県民の森周辺の環境整備に役立てるべきと思うが。

要望する

今泉市長

県と協議しながら、要望を行っていく。

高速バスターミナル用地の買収価格を公表せよ

納税者たる市民は、自分の納めた税金が、どう使われているか知る権利がある。市長は、市民の知る権利に応える義務があ

る。高速バスターミナル用地を各地権者から、坪当りいくらで買ったのか。総額いくら支払ったのか価格を公表せよ。改めて答弁を求める。

公表できない

箕輪総務部長

情報公開法に、開示出来ない情報が決められている。高速バスの用地買収の件も入る。東京地裁の判例もある。公表出来ない。

高速バスターミナルの 駐車料金について

高速バスターミナルの駐車料金、潮来市民と他市町村の人と同じ五〇〇円は、おかしい。潮来市民に優遇措置を考えるべきではないか。

難しい

鈴木建設部長

大変貴重な意見をいただき検討させていただきますが、道路法第二十四条の二項において、料金の一律性を法律は定めております。法律の壁をこえて適正な運用を見つける事は難しいと思われませんが、今後も調査検討してまいりたいと思います。

今泉市長、八年連続海外視察 ビジネススクラス利用

潮来町（市）長が、毎年海外視察に出かける必要はない。然も飛行機は毎回ビジネススクラス利用。明らかに無駄遣いだ。せめてエコノミークラスとビジネススクラスの差額は、自己負担すべきだ。

謙虚に受けとめていく

今泉市長

成果は、上がっている。無駄遣いではない。費用については節減出来るものは節減し、自己負担すべきものは自己負担していくように、町村会に進言しながら謙虚に受けとめていく。

ボートピア潮来について

身障者・高齢者の雇用の場、確保（毎年）一億円の財源が潮来市に入る。ボートピア潮来は、潮来インターチェンジ周辺に建設出来るのか。

建設は出来る

本宮企画部長

実務的には、建設出来る。然し日の出地区に接している。教育、環境問題。半径一キロ以内に学校があ

る時は、制約をうける。困難ではないか。

要望

身障者・高齢者の働く場の確保。毎年一億円の新たな財源確保が出来る。市長は、関係者が「会いたい」と申し入れてきた場合は、会って話を聞かれたらと思う。潮来市として、ボートピア潮来の建設促進に協力するか、しないのか。最終的に、決定出来るのは市長だからだ。

（その他の質問）

◎「潮来市清掃ボランティア」の腕章交付を考えてはどうか。
◎牛堀小、八代小跡地の利用策について。



県民の森（大膳池周辺）

一 般 通 告 質 問

前川リバーウォーク構想について



山口 晃男 議員

市長は、かねがね前川周辺整備事業の一環として、リバーウォーク構想を説明していただきましたが、その後の進捗状況はどの様になっておりますか。この構想は、アメリカサンアントニオ市がモデルとなっておりと思うのですが、私もこのリバーウォーク構想には大賛成です。この構想が完成すれば、潮来市、特に前川周辺の観光に大いに寄与することになると思いますが、今の段階では、この構想に入っている前川周辺住民の理解がいただけるか、それと、ある部分では占有している場所があると思います。道路の幅を三メートルとりたいということなのですが、それを広げるという

ことは困難ではないかと思うのですが、道路の長さはどれくらい現段階では考えておりますか、お伺いします。この構想は、素晴らしい可能性を持っていると思いますので、必ずや完成させて頂きたいと思います。それと、潮来市にはリバーウォークに最適な場所がもう一ヶ所あります。それは、牛堀支所下、水郷北斎公園です。この付近では、六月から八月まで、牛堀商工会商業活性化委員会が、ビアガーデンを開催している所でもあります。芝の植えてあるテラス状のこの場所は、リバーウォーク構想に最適だと思います。この場所を年間通して使用することは可能かお伺いいたします。

来年度以降工事を進める

本宮企画部長

前川の河川整備に関する事業につきましては、国土交通省、茨城県、潮来市とで、それぞれの役割の中で進められる事になっております。管理用道路を予定している整備区間につきましては、約三・二キロで、前川の右岸側、要するに市街地側で三メートルの幅で整備される事になっております。

坂本牛堀支所長

水郷北斎公園は、水辺の街再生事業として、平成八年に完成し、市イベント及び住民、そして釣り客等に幅広く利用されているところです。今までの様な売店については、年間を通してではなく、ある程度の期限を切りながら許可申請でお願いしたい。公共施設ですので、制約はありますが、商工観光推進の面から積極的に、大いに活用していただきたいと思います。

富士見橋投身自殺者対策について

先日、牛堀地区永山にある富士見橋より飛び下り自殺があり、これで、この橋が出来て、三人目の自殺者となった。亡くなられた方には心から御冥福を祈るものですが、私はこの橋が出来た時から、いやな予感の様なものを感じていました。私が心配するのは、この場所が自殺の名所になるのではないかと思うからであります。もしも、飛び下りた時、通行中の車にでも当たったら、事故になる可能性もあつた訳です。今後、自殺者防止の為に市はどのような対策を考えているかお伺いします。

平成十五年中に工事予定

小沢助役

十月三十日、麻生警察署より二名の警察官及び牛堀地区交通安全協会の支部長であります須田議員が来庁され、防護の要請がありました。対策について、総務、建設、支所と景観を考えて協議を重ね、防護の設計の案がまとまりました。国土交通省へも要請し、平成十五年度中には工事をしていきたいと思っております。

(その他の質問)

◎夜越川の整備計画はあるか。

(鈴木建設部長) 土砂の堆積の除去につきましては、軟弱地盤対策等の技術的な対応と歴史的な背景を持つ河川環境に配慮し対応します。

◎麻生署管内、潮来市の少年非行について

(箕輪総務部長) 中高生を対象とした、薬物乱用防止教室、学校・警察の連絡協議会の開催、キャンペーンなど、警察と連絡を十分取り合っており対応しております。



富士見橋

一 般 通 告 質 問



沼里 潤三郎 議員

平成十五年度 市財政収入の問題点は

バブル破裂以降続く景気低迷
その上、福祉切捨て住民負担増
政策、リストラ推進、産業空洞
化、歯止め無き輸入政策、アメ
リカ巨大資本向けの超低金利及
び金融機関整理、中小企業貸し
はがし政策の推進で、前代未聞
の大不況に日本経済は直面して
いる。更に、小泉や竹中が日本
の利益を投げ捨て奉仕するヘッ
ジファンド共のアメリカ経済も
ITバブルがはじけ景気後退に
突入して景気回復の見通しがつ
かない。アメリカ巨大資本は、
自国の景気を支えるため更なる
日本の投資を要求している。そ
こで出て来たのが、小泉、竹中
の不良債権処理の加速である。
これを行えば九三兆円を超える

貸しはがしが起こり、三三二万人もの失業増加につながると試算されている。失業での不況そのものが、不良債権を増やしている。小泉は、十兆円処理して二〇兆円増やし差引十兆円の不良債権増をもたらしている。小泉一年で雇用者所得は九兆円も減っている。これでは不況の加速である。中小企業への融資は、この五年間で六〇兆円減り、小泉になってからだけでも三〇兆円減っている。金を貸し出して、金利で儲けるのが銀行の仕事、何で貸しはがしをやる必要がある。やる必要があるのは個人消費を大胆に伸ばし、我が国内市場を回復させる政策ではないか。小泉のアベコベ政策では、雇用者所得は、十七兆四千億円減り、設備投資も十五兆二千億円減る。完全失業者も七〇〇万人を超えることになる。ドイツ並みの労働時間制にすれば逆に七〇〇万人以上の雇用を生み出せるのに。これでは、大恐慌である。こうした中、小泉は、地方自治体にも交付税や支出金、補助金を減らし、大幅な負担増を押し付けている。勿論、たばこ税等税収増もあるが、これらは住民負担増で評価できない。平成十五年度我が市

財政収入は、この悪性の中、更に厳しいものになると思うがどうか。

未だかつてない 厳しい財政収入

本宮企画部長

平成十五年度は、未だかつてない厳しい財政状況になりま
す。所得減による市民税減収、
固定資産税減、県支出金減、合
併特例交付金二億五千万円減、
地方交付税減（七％減は厳し
い）。地方債発行の制約（起債
制限比率十四％以上は留意。当
市は十四・五％）等がありま
す。支出面では、分権による市
の持ち出し増、義務的経費増が
あります。事業も取捨選択し、
一層の経費の節減、未利用地の
売却等も進めてまいります。市
財政減収は、五億円程度となる
と思われます。

合併建設計画を見直し、 生活環境、福祉中心の 施策はできないか

今後進めるべき必須の事業で
は、二中の建設があり、これは
早急に進めるべきである。しか
し、合併建設計画では、不要と
思われるもの、不要とは言えな
くても不急の物がある。この財

源が厳しく更に将来はもっと厳
しくなることが予想される時、
合併建設計画そのものを見直
し、公共事業は生活環境改善中
心、福祉中心の施策とそのため
のマンパワー増大の施策を進め
るべきではないか。デイサービ
スセンター、老人ホーム等も足
りないのではないか。

合併建設計画の 基本方針は見直しはしない

本宮企画部長

合併建設計画の基本について
は、見直しする考えはありません
が、具体的な事業については
住民ニーズや財政状況により変
更する必要があります。しかも
有利な特例債であり、国県の補
助を優先的に進める。

（その他の質問）

◎複式学級は止め、すべての児
童に教育の機会均等の保障
を。

◎津知幼稚園の二年保育を。

（時期をみて移行したい）

◎市としての抜本的雇用計画は。

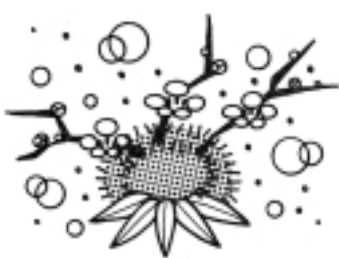
（厳しい。潮来高校で求職一

〇五名に、内定者四〇名（十
月末）

◎無年金者低年金者の救済策
は。傷害無年金も問題。

◎職員の給料引下げは、景気対
策に逆行、デフレスパイラル
の道。

◎競争と市場化方針、助成策撤
退の農業政策では、日本農業
はつぶれる。価格保障、所得
保障、後継者保障の農業政策
を。



一 般 通 告 質 問



黒須 渡世栄 議員

防災無線の聴き取り体制を

市内の防災無線は、全区域にほぼ整備されてきている中で、緊急時における放送が、自動車騒音、風雨等により聴き取ることができない。聴き取り難い地域に、個別受信機の配備を積極的に進めるべきと考えますが、執行部の見解をお伺いします。

十四年度個別受信機設置予算化を

箕輪総務部長

聞こえが悪いというところから個別受信機設置の予算を計上した訳であります。P、R不足があるのか、申込みが少ない状況であり、まちづくり懇談会等で、市長が度々説明しているところでもあります。このP、Rを充

実し、個別受信機の普及を図って参りたいと思っております。

消化ホース格納箱の増設を

①初期消火あるいは類焼火災の防止対策の観点から、路幅の狭い消火活動の困難な地域を重点に、消化ホース格納箱の設置を図りたい。

②消火栓は、基本的に内径七五ミリ以上とされているが、水道本管から距離の離れ旧設置消火栓は五〇ミリのものもあることから、緊急時に水量水圧不足が起き対処出来ない。改善を図りたい。

地域消防団の要望にもとづき配備を

箕輪総務部長

地域の消防団の方々から、要望書が上がって参ります。それにもとづき、計画的に配備をしているところです。また、水圧不足になることも聞いております。確かに水道管の内径の少ないところは、水圧不足になることも予想されますので、初期消火は地元消防団で常設消防車が来ますと協力をし、消防車の出動にも地域割をして、あまり集まらないよう工夫しておるところです。

学校耐震診断実施を

学校施設は、児童生徒の大切な学舎であります。また、地震等の不測事態における市民避難場所等に最適な施設であり、地域の貴重な防災拠点になるものと考えられる。学校施設耐震化促進特別措置法にもとづき、一九八一年以前に建てられた市内小中学校は、何校あるのか伺う。

実質的に五校がある

吉田教育部長

一九八一年以前に建てられた小中学校は、六校あります。内一校が、八代小で現在統合小学校建設中でありますので、実質五校が一九八一年に建てられた建物です。

再質問

耐震診断、耐震構造は、大変お金がかかることも伺っておりますが、生徒の安全体制づくりが市の役割と考えます。学校耐震診断、耐震補強計画を伺う。

吉田教育部長

潮来小、大生原小、延方小、徳島小、津知小が、昭和四十五年以前に建てられ対象になる。

耐震も検討時期にあると思いますが、現段階では改築の方向に進みたいと考えております。

耐震性貯水槽の整備を

阪神淡路地震災害は、忘れる事の出来ない戦後最大の自然災害であった。我が地域は、南関東直下型地震被害の生じる恐れがある地域に指定されていることから、緊急時避難場所、飲料水及び防火用水確保に耐震性貯水槽の設置を図りたい。

耐震性貯水槽設置を計画的に

箕輪総務部長

飲料水兼耐震性貯水槽は、牛堀第一小学校に一ヶ所（六〇トン）があり、耐震性貯水槽（四〇トン）が市内に三ヶ所あります。四十九ヶ所の災害避難所を各小中学校、公民館等に定めておりますので、耐震性貯水槽を計画的に進めていきたいと考えております。

再質問

軟弱地盤の多いところであり、水道被害に備え、飲料水確保の出来る耐震性貯水槽が必要と考える。

箕輪総務部長

飲料水兼用の耐震性貯水槽につきましては、牛堀第一小学校に六〇トン分があり、大きな災害時には、浄水場の排水タンク内の水を飲料水に利用を考えております。

市立図書館について

市立図書館は、文化、情報、生涯学習の拠点として不可欠な存在であります。二十一世紀は、地方の時代ともいわれ、牛堀統合小学校が平成十六年に開校されることで、既存小学校の跡地利用として、資料館、図書館の建設を検討されたい。見解を伺う。

建設に向けて計画を

本宮企画部長

市立図書館の建設につきましては、設置要望が多いことから、牛堀統合小学校が平成十六年度に開校、既存小学校の跡地を有効に活用するため、図書館を出来る限り早い時期に建物を改造して、建設に向け計画をしてまいりたい。

一 般 通 告 質 問



吉川 菊夫 議員

国道三五号バイパスの進捗状況について

国道三五号バイパスは、国道五一号に交わるところで終点のようですが、これを常陸利根川沿いに横須賀コスモス畑を通り、ふるさと館、潮来駅まで延長を是非お願いしたい。

地域幹線道路として位置付けている

鈴木建設部長

国道三五号の全体計画は、事業区間で七・四キロです。幅員が二五メートルから十四メートル。この内、潮来が二・五キロ、麻生が四・九キロ。事業年度、平成九年から平成二十五年までを予定しております。平成十三年までに、一四パーセント完了しております。第一工区国

道五一号から県道繁昌潮来線一・二キロを十一年から十九年までの事業年としております。買収面積が四万一千平方キロメートル、その内買収済みが七〇％、二万八千七百平方メートルが終っております。工事も十四年に県道繁昌潮来線側から一億九千万円の予算で、約百メートルほど地盤改良工事を進めております。また、十五年には、百メートル位を地盤改良して、今年改良したところに盛土をしていくとの事です。第二工区県

道繁昌潮来線からかすみの郷運動公園八百メートルを十四年から二二年まで事業年度として、買収面積二万八千平方メートル約九〇％が買収されております。残りの五百メートルですが、これは第三工区に当たり、現在測量等を進めております。潮来駅までの延長ということですが、旧牛堀町の第三次振興計画に市街地整備基本構想の中でも、幹線道路として位置付けております。牛堀の市街地と潮来の市街地を結ぶ重要な幹線道路の一つで、両町の合併に伴う潮来市の都市計画マスタープラン見直しの構想の中でも、市としても地域幹線道路として上位計画に位置付けました。今後

は、大塚野の隧道工事と潮来駅まで接続される道路の動向を見据えながら、調査検討をしてみたい。

下水道について

永山地区も平成十五年度より下水道許可開始になりますが、区域外で本管に近い住民にはどのような対策を取っているか、また湖岸に存在する住宅については、どのような指導をしているのかお聞かせ下さい。

個別に対応している

鈴木建設部長

永山地区全体計画区域外であっても、建設段階で戸別訪問をして升を作って繋ぐことをするか個別に対応しております。湖岸に存在するじゅうたく、山間部の住宅も合併浄化槽で対処しております。

水道について

県水供給により清水地区の深井戸は、どうなるのか。また、水道本管の牛堀側潮来側の接続は。

暫定水源として許可

植松水道課長

地下の許可条件が、鹿行広域

の水道事業が供給されるまでの暫定水源として許可されてございます。県水の受入れと同時に、安定供給が実現されるまでは許可を含めまして、維持管理のことも含めまして低減を図るためにも地下水の採水については、困難性があります。本管の連結部分は、三ヶ所設置しています。

コスモス畑の利用について

コスモス畑の有効な利活用は。

構想施策を検討

本宮企画部長

今ある中で、マリンスポーツ

基地構想、ふるさと館公園拡張整備が考えられます。コスモス畑の地域の皆様には、いろいろ協力をいただいておりますから、構想施策を検討させていただきます。

開放型ドームの建設を

かすみの郷運動公園の隣に、開放型ドームを建設してはどうか。

構想施策を検討

本宮企画部長

今後、いろいろな構想施策等を検討させていただきたいと思っています。



工事中の国道355号バイパス

一 般 通 告 質 問



小沼 英明 議員

潮来祇園祭礼について

時代が厳しさを増す中、小さな町内でも積立や寄付により祭礼を運営する事は素晴らしい事と考える。その中で

①県や市の文化財指定を受けていない町内の山車・人形については、修理・補修に関し全額各町内が負担している。潮来祇園祭礼全体を県または市の文化財指定にし、分け隔てなく補助を得る事はできぬか。牛堀辻地区に於いても考えるべきと思うが如何か。
②潮来駅前を祭礼時夜六時〜九時半位まで交通規制をお願いしたい。また駅前を夜間ライトアップして華やかにすることはできぬものだろうか。

難しい問題と認識している

吉田教育部長

山車とか人形を文化財と指定するとすればそれ相当の希少価値のあるものでないと指定できない。祭全体を文化財として指定する事はかなり難しい問題であると認識している。

条件を整えば大丈夫

箕輪総務部長

警察と協議し以下の案件が整えば大丈夫。地元住民の理解・定期バスの理解・ガードマンや交通ボランティアの協力等、揉め事の無い事・問題発生時の責任を取る所の明確化・交通規制看板の設置等を整え、三カ月前に申請すれば区長の代表、行政からでも許可は出る。

もう少し議論したい

今泉市長

ライトアップについては観光イベントと考える事が可能であれば市の応援も当然考えられるが、もう少し議論をしたい。

再質問

祭礼は、三日間で多くの経済効果がある。観光の一環としてとらえて貰いたい。

今泉市長

潮来祇園祭礼は市のシンボリックな事業としてとらえている。行政の許される範囲の中での応援は今後ともして参りたい。

市営駐車場の地代と収入

市営駐車場の中で地代を払っている所、収入が上がっている所を教えてください。

長勝寺東他がある

岡野環境経済部長

払っている所は、長勝寺東駐車場、面積三八七二平方メートル、年間地代が百四十万八千円、平方メートル単価は三六四円、潮来駅高架下駐車場五九〇平方メートル、地代が百十九万七千円、平方メートル単価で二〇二八円で支払い先はJR東日本都市開発総武本社。またあやめ駐車場に排水費用として出島土地改良区に年間二十六万円、平方メートル単価で十五円、面積は一七二四七平方メートル。収入は、長勝寺東駐車場が収容台数九十台、実際の契約車が十五台、年間三十六万円、月二千円。潮来駅高架下駐車場は収容台数十九台現在九台、十四年度で七十万を見込み月五千円の契約、あやめ駐車場はあやめ祭期間の一ヶ月のみ今年は二十六万と少なく昨年は一三〇万五百円の収入があった。

要望

駐車場の件を伺ったのは地代を払っても収益がこれだけしかない。そのお金を祭礼の方に回せるのではないか。壊れてしまった物に二十万位を限度に補える姿勢が欲しく補助金というものを見直して欲しい。

電話で対応について

市民に電話で対応した職員の方々にぜひ電話の最後「〇〇課の●●が賜りました。」の言葉で結んで貰いたい。再度連絡を入れるにしても責任ある対応をする上でも必要であると思うが如何か。

早速取り入れ伝達する

箕輪総務部長

職員研修や新人採用の際に講習をしたりしているが指摘の通りうまくいかぬ点もありこの案件については大変良い事であるので早速取り入れ各職員に伝達をしていきたい。

(その他の質問)

◎自治公園と都市公園について
◎前川周辺整備基本計画の進捗状況について



山 車

一 般 通 告 質 問



長谷川 幸雄 議員

地籍調査について

旧牛堀町で、地籍調査が実施されて十年になります。目立たない事業であるが、その利点は、地域地権者に、公平に与えられ、自治体がやらなければ、また自治体でなければやれない施策であります。明治二十八年に行われた陸地調査で、面積、地権者が、登記された公図が、出来て活用されている訳ですが、数十年経過して、隣地との境界面積の誤りの修正、登記名義人の変更等を、この制度で、はつきりさせることは、土地の課税対象の正当性、相続関係の簡素化等にも、大きく寄与し、自治体においても、道路改良、開発行為等を計画した際には、早く事業進展が図られるのは、当然です。この事業の将来の方

積極的な事業進展を進める

坂本牛堀支所長

牛堀地区全体の約三四%が終了し、面積は一四四ヘクタールです。現在、清水地区に入っており早期事業の推進にむけ地図混乱地域にもかかわらず二年短縮して完了する予定です。又、市街化区域の外注化も検討しております。

今後はまず旧牛堀町地区を完了させてから旧潮来町に入りまします。この事業は、国県の補助率が高く有利な事業ですので、積極的な事業進展を図っていくつもりです。

統合小学校の通学スクールバスの考えは

牛堀統合小学校の開校も再来年決まり、子供達の通学方法が、話題になってきました。牛堀地区での市政報告懇談会でも、一父兄から、スクールバス通学の件が提起され、文化的施設に一番要求されるのは、先ず通学方法を含めて、安全が最も優先されるべきとの要望がありました。牛堀の議会で、小学校の統合の話

が出た時、教育委員会の見解は、スクールバス運行は勿論環境にやさしいエコスクールの文化的学校を作るということで、PTA、区長会の同意を得て、最後に議会も説明を受け、スクールバスの運行は、当然だと思います。統合小学校の土地購入の予算を承認した訳です。

地域の学校が閉鎖されるということとは、学校まで歩いて何分という価値観が崩れ、その地域の地盤沈下ですが、素晴らしい学校が出来るということで皆さん賛成した訳です。私も教育厚生委員会に所属している時、統合小建設委員会で、文部省の指導すべき低学年の通学距離は何キロメートルかと質問した時、提示された資料は各集落の中心地から、学校予定地まで、定規で一直線に引いて何キロメートルですとの答えでした。子供達が歩く道順で測定して精査してください。歩く道順ですとお願いしましたが、先ずこの通学距離を発表して下さい。

低学年教育においては、集落の同級生の存在は一生を左右するものと考えます。ケンカをしても、呼び捨てにしても許され、また、最後に頼れるのは、やはり同級生だと思います。遠

いから、安全でないから、他の学校へ通学させるとい様な現象は、絶対に避けなければなりません。先ず、各集落からの歩道の道順の発表、次にスクールバスの構想を早く発表して、父兄関係者に、安心していただける様お願いいたします。

来年、早急に方針を出す

吉田教育部長

基本的には、バス等による送迎は実施すると決定しております。方法等については、バスの乗降場所の確保、低学年と高学年の通学方法等、詳細に各学校のPTA関係者と協議をしてい

るところです。通学距離の件ですが、通学する順序をたどって計測いたしましたところ、遠い距離で、清水の原山で四・四キロメートル、横須賀の上戸川の酒井議員宅付近で三・七キロメートル、永山の麻生境で三・五キロメートル、赤須佐ノ古方面については、むしろ近くなる感じます。すべての構想は、来年早急に、方針を打ち出します。



建設中の牛堀統合小学校

議会議員活動日誌（10～12月）

10月1日	茨城県市議会議長会監事会	議長
3日	長崎県小佐々町議会	議長
4日	市庁舎等建設委員会研修視察	関係議員
	ふるさと館管理運営委員会	関係議員
5日	津知幼稚園運動会	地元議員
6日	消防ポンプ操法大会	議長
	大塚野会館上棟式	議長
9日	福島県伊南村議会来庁	副議長
11日	政経懇話会	議会運営委員長
	東関東整備促進要望活動	議長
12日	青少年のつどい	全議員
13日	永山区民の集い	議長・地元議員
14日	区長会研修視察（～16日）	議長
	潮来市身体障害者スポーツ大会	副議長・関係議員
15日	石下町議会来庁	議会運営委員長
	千代川村議会来庁	議会運営委員長
16日	茨城県市議会議長会	副議長
	広島県久井町議会来庁	議会運営委員長
17日	埼玉県鳩山町議会来庁	議会運営委員長
18日	三重県美杉村議会来庁	総務委員長
	大規模自転車道要望	議長
	秋田県増田町議会来庁	総務委員長
19日	シルバー人材センター10周年記念式典	全議員
20日	県市議会議長会海外視察研修（～27日）	副議長
22日	建設委員会研修視察（～23日）	建設委員
	中学生海外派遣出発式	議長
	市庁舎等建設検討委員会	関係議員
	潮来地区まちづくり懇談会	関係議員
23日	高知県中村市議会来庁	議会運営委員長
	悠々塾研修視察（～24日）	議長
24日	栃木県二宮町議会来庁	総務委員長
	栃木県大平町議会来庁	総務委員長
25日	全員協議会	全議員
	議員定数調査特別委員会	全議員
	広報委員会	広報委員
27日	延方地区市民運動会	地元議員
	大生原地区市民運動会	地元議員
	津知地区市民運動会	地元議員
	日の出地区市民運動会	地元議員
	牛堀地区市民運動会	地元議員
28日	千葉県多古町議会来庁	議長
	千葉県栗源町議会来庁	議長
29日	宮城県小野田町議会来庁	議長
30日	栃木県益子町議会来庁	議会運営委員長
	高齢者クラブ連合会の集い	議長
31日	茨城県市議会議長会議員研修会（11月1日）	関係議員
	津知地区まちづくり懇談会	関係議員
11月1日	つくば市合併15周年記念祝賀会	議長
	延方地区まちづくり懇談会	関係議員
3日	潮来地区市民運動会	地元議員
5日	高知県矢吹町議会来庁	議長
	大生原地区まちづくり懇談会	関係議員
6日	群馬県前橋市議会来庁	議会運営委員長
	長野県豊科町議会来庁	議会運営委員長
	議会広報編集委員会研修視察（～8日）	広報委員
7日	熊本県牛深市議会来庁	議長
	日の出地区まちづくり懇談会	関係議員

11月8日	岡山県加茂町議会来庁	議長
11日	山梨県上野原町議会来庁	議長
	教育福祉委員会	議長・教育福祉委員
12日	宮城県迫町議会来庁	議長
	長野県望月町議会来庁	議長
	牛堀地区まちづくり懇談会	関係議員
13日	社会福祉協議会視察研修（～14日）	議長
	利根町議会来庁	議長
	宮城県東和町議会来庁	教育福祉委員長・特別委員会委員長
14日	鹿児島県横川町議会来庁	環境経済委員長
	滋賀県高島町議会来庁	環境経済委員長
	環境経済委員会	議長・環境経済委員
	菊花展表彰式	議長
15日	鹿島港北公共埠頭完成式	議長
	議長杯輪投げ大会	議長・教育福祉委員
16日	牛堀商工会まつり	関係議員
17日	大生神社祭礼	議長・地元議員
18日	霞ヶ浦流域下水道総会	関係議員
	認定農家連絡協議会設立総会	議長
19日	大宮町議会来庁	議長・総務委員長
	中学生海外派遣報告会	議長
20日	総務委員会	議長・総務委員
	庁舎等建設検討委員会	関係議員
21日	滋賀県蒲生町議会来庁	議会運営委員長
	新潟県三和町議会来庁	議会運営委員長
	広報委員会	広報委員
22日	群馬県群馬町議会来庁	議会運営委員長
	群馬県利根村議会来庁	議会運営委員長
23日	本條流30周年記念式典	関係議員
24日	清掃大作戦	全議員
25日	議会運営委員会	議長・議運委員
26日	県北鹿行市議会議長会	議長・副議長
	建設委員会協議会	建設委員
28日	議員定数調査特別委員会小委員会	関係議員
	全員協議会	全議員
	議員定数調査特別委員会	全議員
	委員長会議	各委員長
	予算要望書提出	各委員長
	栃木県田沼町議会来庁	議長
12月1日	水郷潮来ハーフマラソン大会	全議員
3日	女性議会	関係議員
4日	那珂町議会来庁	議長
	補助金審議会	関係議員
6日	総合計画審議会	関係議員
9日	庁舎等建設検討委員会	関係議員
10日	第4回定例会（～19日）	全議員
12日	総務委員会	総務委員
	教育福祉委員会	教育福祉委員
13日	環境経済委員会	環境経済委員
	活躍する作家展	全議員
18日	補助金審議会	関係議員
19日	広報委員会	広報委員
20日	総合計画審議会	関係議員
	社会福祉協議会理事会	議長
22日	身体障害者福祉協議会クリスマス会	議長・教育福祉委員長
24日	交通安全キャンペーン	議長

建設委員会研修視察報告

期 日	平成14年10月22日（火）～23日（水）
研修地	東京都水道局三郷浄水場
内 容	高度浄水処理（オゾン処理）について
参加者	副委員長 大崎 武夫 委 員 粟飯原治雄 芝田 貢 大久保英雄 小沼 英明 今泉 利拓 内田 正一

研修内容

わが潮来市の田の森浄水場は、利根川水系霞ヶ浦流域の北浦より、表流水を1日当たり11,300立方メートル取水している。浄水施設は、活性炭を利用した施設であるが、近年マスコミ等にも取り上げられているように、生活関連等の排水の影響を受け、北浦の汚濁が進んでおり、また不栄養化により藻臭・カビ臭の対応に苦慮している状況である。このような状況をふまえ、今回、東京都水道局三郷浄水場の高度浄化処理（オゾン処理）施設の研修視察を実施した。

三郷浄水場は、着水井・沈殿池・ろ過池など各施設が2系統化され、沈殿池も2段に分けられており、傾

斜板を設けるなど安定した浄水処理をしている。また、取水源となる江戸川上流流域や中川流域でも家庭排水等の影響を受け、カビ臭の発生や微量有機物質、アンモニア性窒素等の原水にも多くの問題が生じ、「安全で、おいしい水の供給」を目指して、沈殿・ろ過工程の間に「オゾンと生物活性炭を組み合わせた高度浄水処理施設」日量55万立方メートルが、平成11年4月に完成し、稼動している。平成13年3月には、消毒剤として使用していた液体塩素に替わり、次亜塩素酸ナトリウムを製造する施設も完成し、稼動をしている。



議会広報編集委員会研修視察報告

期 日	平成14年11月6日（水）～8日（金）
研修地	岡山県高梁市・山陽町
内 容	議会だより編集方法等について 行政全般に関する情報交換について
参加者	委 員 長 山沢三千子 副委員長 加藤 政司 委 員 内田 正一 山口 晃男 薄井 征記 根本 又男



研修内容

今回の視察は、議会だよりを発行してまだ2年という高梁市と議会だより全国コンクールに何度も入選している山陽町の二つの自治体の議会だよりの編集方法等について、視察研修を実施しました。

高梁市は、古くは備中松山と呼ばれ、備中の国の中心として栄えた歴史のあるところで、現在でも備中高松城をはじめとする史跡等が多く点在し、清流高梁川沿いに開けた城下町ならではの情緒ある人口約25,000人の町です。高梁市の議会だよりの発行状況は、年4回（定例会ごと）に発行され、定例会終了後2ヵ月後を目標に編集が進められている。配布方法は、行政連絡員を通じて行っている。規格は、A4版、8ページ、単色刷り。一般質問を主体とし、その他、紙面の都合等で必要な記事を掲載している。編集体制としては、議員3名と職員1名の4名の体制で行っている。一般質問は、2項目（500字以内）と制限している。質問は、質問者が作成し（100字以内）、答弁は、編集委員が作成している。写真を掲載する場合は、質問事項に直接関係のないものを使用し、質問者の顔は載せない

ということであった。

山陽町は、岡山市のベッドタウンとして都市化が進み、年々人口が増え、現在人口26,000人の農住調和のとれた町です。山陽町の議会だよりの発行状況は、年4回（定例会ごと）に発行され、定例会終了後の翌々月の1日を目標に編集が進められている。（実質的には40日前後）配布方法は、行政連絡員を通じて行っている。規格は、A4版、12ページ、二色刷り。編集の方針として、

- ①文章は短く。
- ②理解される簡単な文章を心がける。
- ③「～である」調を主体とする。
- ④写真は各ページ必ず1枚以上入れる。
- ⑤読みやすい見出しを使う。
- ⑥質疑応答形式を主体とする。

といった点に注意が図られている。一般質問は、500字～550字と制限され、質問者が作成し、必ず写真を1枚以上掲載することになっている。編集体制としては、副議長が委員長となり、各委員会から委員が選出され6名の編集体制で行われている。「読みやすく、親しみやすく」という合い言葉どおりに編集されていて、すばらしい議会だよりであった。

また、山陽町は、文化財保存行政においても先進的であり、特に埋蔵文化財（古墳群）及び史跡の保存に積極的で、史跡公園化が図られていた。多数の古墳群を保有する我が潮来市の文化財保存行政において、とても参考になった。

今回の研修の成果を生かし、潮来市の議会だよりも市民の皆様へ、さらにわかりやすく、親しまれる議会広報紙になるよう努力してまいります。



合併関連視察

全国各地より2年間で225件の 自治体等が潮来市を訪問

現在、国によって市町村合併が積極的に推進され、マスコミ等でも良く取り上げられているように、合併特例法の期限（平成17年3月）があと約2年とせまっております。

そのような中、平成13年4月に合併した潮来市を「ぜひ、視察をしたい」という自治体が、全国各地からたくさん訪れております。また最近では、「合併しない都市宣言」をした福島県の矢祭町と「合併をした」潮来市の2ヶ所を研修して行くという自治体も増えてきました。議会関係だけで、平成13年は96件、平成14年は129件でした。（一覧表参照）この他、執行部の担当者等の視察も同数程度ありますので、400件近くになると思います。ピーク時には、毎日のように視察研修自治体等の訪問があり、議会も議長をはじめ副議長、各委員長が、フル回転でその対応に当たっています。

研修の内容としては、潮来町・牛堀町の合併にいたる経過等の説明をし、質疑を受け、その後、議員相互の意見交換を行います。他の自治体の方のまちづくりに対する様々な意見等も聞くことができ、潮来市にとっても今後のまちづくりに参考になる様な意見交換が、活発に行われています。

視察の受け入れに当たっては、全国から多くの自治体関係者が訪れ潮来市内に宿泊していただくことも、合併のメリットとして考え、出来るだけ潮来市内に宿泊していただくという条件で視察を受け入れております。



平成13年・14年合併関係視察来庁自治体

都道府県名	市町村名	平成13年	平成14年	都道府県名	市町村名	平成13年	平成14年	都道府県名	市町村名	平成13年	平成14年
北海道	砂川市議会	10月16日	1月16日	埼 玉	皆野町議会		2月15日	奈 良	当麻町議会		2月15日
	奈井江町議会	10月22日			嵐山町議会		7月22日		新庄町議会		8月26日
	留萌市議会	11月 8日			鳩山町議会		10月17日		西吉野村		9月 2日
	歌志内市議会		1月21日	千 葉	四街道市議会	4月16日		和歌山	高野町議会	8月22日	
	土幌町議会		4月24日		柏市議会	10月 9日			貴志川町議会	8月28日	
	滝川市議会		7月19日		八日市場市議会	11月26日			南部町議会	11月 7日	
	二セコ町議会		8月30日		関宿町議会		2月12日	鳥 取	那智勝浦組合議会		7月16日
	六戸町議会	2月15日			山武町議会		3月27日		鳥取県町村議会議長会	4月10日	
	東北町議会	6月28日			山田町議会		7月18日		関金町議会	8月 2日	
青 森	常盤村議会	11月 9日			東庄町議会		7月18日		西伯町議会	11月 1日	
	小泊村議会		7月 2日	東 京	小見川町議会		7月18日	島 根	名和町議会		7月 4日
	下田町議会		7月 3日		多古町議会		10月28日		出雲市議会	5月22日	
岩 手	一関市議会	8月21日			栗源町議会		10月28日		玉湯町議会	11月 7日	
	南郷町議会	11月 8日			湯河原町議会		2月19日		邑智郡議長会	11月15日	
宮 城	南方町議会	12月13日		神奈川	真鶴町議会		2月19日	岡 山	安来市議会		2月19日
	塩竈市議会		3月29日		神奈川県町村議会議長会		5月 8日		三隅町議会		4月24日
	鹿島台町議会		7月16日		城山町議会		8月 7日		八雲町議会		8月 5日
	小野田町議会		10月29日	新 潟	小千谷市議会	10月11日			吉井町議会	10月 9日	
	迫町議会		11月12日		六日町議会	10月12日		広 島	牛窓水道企業団		5月14日
	東和町議会		11月13日		板倉町議会	10月31日			加茂町議会		11月 8日
秋 田	山本町議会	7月 5日			三条市議会	11月 2日			加計町議会	2月 1日	
	仁賀保町議会	8月20日			月潟村議会	11月 5日		山 口	本郷町議会	3月 1日	
	象潟町議会	10月23日			村上市議会	11月14日			豊浜町議会	6月28日	
	金浦町議会		7月 2日	富 山	燕市議会		1月30日		御調郡議長会	7月 3日	
	太田町議会		7月 9日		水原町議会		2月22日		安芸高田広域連合議会	9月26日	
	千畑町議会		8月29日		西山町議会		2月25日	徳 島	三次市議会		6月27日
	阿仁町議会		9月 4日		岩室村議会		5月21日		大和町議会		7月22日
山 形	増穂町議会		10月18日		三和町議会		11月21日		東広島市議会		9月 3日
	藤島町議会		7月17日	石 川	福野町議会	10月25日			久井町議会		10月16日
	原町市議会	5月16日			大山町議会		1月15日	香 川	秋市議会		7月10日
福 島	浪江町議会	7月 5日			福光町議会		3月20日		美和町議会		8月28日
	会津坂下町議会	8月 3日			八尾町議会		6月26日	愛 媛	山川町議会	5月15日	
	本宮町議会	8月30日			大沢野町議会		8月 2日		勝浦町議会	10月 9日	
	川俣町議会		6月26日	福 井	砺波市議会		8月27日		羽ノ浦町議会	11月 7日	
	新鶴町議会		8月 1日		鹿島郡議長会	11月12日			鴨島町議会		1月23日
	伊南村議会		10月 9日		宇ノ気町議会		1月17日	高 知	詫間町議会	7月10日	
茨 城	岩瀬町議会	7月11日			福 山 梨				川内町議会	1月24日	
	玉里村議会	10月18日			東山梨市町村議長会	1月 7日			伊予市議会	4月24日	
	金砂郷町議会	11月 8日		長 野	高根町議会	8月28日		熊 本	丹原町議会		5月 7日
	水府村議会	12月11日			増穂町議会	10月 2日			宇和島町議会		7月12日
	里美村議会	12月11日			東八代広域事務組合議会		2月26日		中村市議会		10月23日
	桜川村議会		2月15日		韭崎市議会		7月24日		矢次町議会		11月 5日
	猿島町議会		2月27日	静 岡	石和町議会		7月25日	福 岡	山田市議会		7月26日
	下妻市議会		5月13日		上野原町議会		11月11日		東松浦郡議長会	7月 3日	
	水海道市議会		8月23日		松川町議会	10月 2日		佐 賀	蔽木町議会	11月26日	
	十王町議会		8月29日		東部町議会	10月12日			備前町議会		4月16日
栃 木	三和町議会		9月 6日		更埴市議会	10月17日			呼子町議会		4月18日
	石下町議会		10月15日		梓川村議会	10月22日		長 崎	久保田町議会		8月 9日
	千代川村議会		10月15日		奈尾町議会	11月20日			長崎県議会	8月 8日	
	利根町議会		11月13日		真田町議会		2月26日		高来町議会	8月29日	
	大宮町議会		11月19日	岐 阜	池田町議会		3月29日	大 分	小佐々町議会		10月 3日
	那珂町議会		12月 4日		豊田村議会		9月 4日		泗水町議会	2月13日	
	南河内町議会	8月 8日			豊科町議会		11月 6日		玉名郡議長会	11月15日	
	氏家町議会	10月17日			望月町議会		11月12日		津奈木町議会	11月26日	
群 馬	南那須町議会	11月28日			瑞浪市議会	8月24日		宮 崎	菊池市議会		7月17日
	葛生町議会		3月25日	愛 知	丹生川村議会		2月20日		合志町議会		8月28日
	河内町議会		7月24日		岐南町議会		2月20日		牛深市議会		11月 7日
	岩舟町議会		8月19日		古川町議会		6月19日	鹿 児 島	弥生町議会	11月 6日	4月11日
	二宮町議会		10月24日		国府町議会		7月12日		直川村議会	11月 9日	
	大平町議会		10月24日		磐田市議会		3月27日		日田郡議長会	11月16日	
	益子町議会		10月30日		修善寺町議会		7月 4日		国東町議会	11月16日	
埼 玉	田沼町議会		11月28日		中伊豆町議会		7月 4日	沖 縄	狭間町議会		5月21日
	東村議会	2月19日		滋 賀	天城湯ヶ島町議会		7月 4日		宮崎町議会	2月28日	
	大田市議会	10月23日			御津町議会	11月21日			西都市議会	7月 4日	
	白沢村議会	11月20日			佐屋町議会		1月21日		清武町議会	7月17日	
	富士見町議会	12月 3日			幡豆町議会		8月27日		野尻町議会	7月18日	
	吉井町議会		1月23日		一志町議会	10月30日		合 計	山之口町議会	10月 2日	
	赤堀町議会		2月13日	京 都	尾鷲市議会		5月13日		国富町議会	11月27日	
大 阪	玉村町議会		2月13日		美杉村議会		10月18日		瀬峰町議会		8月 6日
	新田町議会		2月22日		甲良町議会		7月11日	鹿 児 島	松本町議会	10月25日	
	吉岡町議会		2月25日		高島町議会		11月14日		川辺町議会	11月15日	
	前橋市議会	11月 6日		兵 庫	蒲生町議会		11月21日		福山町議会	11月28日	
	群馬町議会		11月22日		都祁村議会	8月 2日			横川町議会		11月14日
	利根村議会		11月22日								
	花園町議会	7月18日						合 計			
	菖蒲町議会	10月10日									
	秩父市議会	10月30日									

議会を傍聴して



潮来第一中学校 三年

久保田 友博さん

僕達、潮来第一中学校三年生は、十二月十日、十六日の二日間に分かれて、潮来市役所に市議会を傍聴しに行きました。

僕は、公民の勉強をしていて、一度議会を傍聴してみたいと考えていたので、この傍聴を楽しみに待っていました。

そして、いよいよ議会が始まりました。僕は、賛成の人が起立するということに、すごく驚きました。

話の中で、僕は、潮来市水郷バスターミナル駐車場及び管理に関する条例の制定についてのに、特に興味を持ち

ました。有料駐車場を作ったり、お金を上げたりして、駐車場にとめている車の台数を減らす考えでの条例の制定で

は、今後役に立ち、僕達が大きくなる支えになっていくと思います。

の話し合いでした。僕の考え方は、この条例が決まってしまうと、駐車している人の家計がどんどん苦しくなってしまうので、それは避けてもらいたいと思いました。

市議会を傍聴して、僕達が疲れてしまわないように、議会傍聴の時間を短縮してください。さった議員さん達は、やはり潮来市民の代表者であり、市民全体の事を考えてくれていると思いました。

この市議会を傍聴した事



議会を傍聴して



潮来第二中学校 三年

大川 博子さん

私は、十二月十七日に、市議会を傍聴しました。議場は、市役所の三階にありました。私も友達も、議会の傍聴は初めてです。とても緊張していました。しかし、そんな私達に、議場に入ってきた議員さん達は、気軽に声をかけて下さいました。

議会が始まると、さっきまで笑っていた議員さんの表情が、真剣になり、厳かな雰囲気の中、話し合いが進められました。

私達の傍聴していた時間には、二人の議員さんが質問に立ちました。議員さんの質問の中で、私が一番興味を持ったのは、市立図書館の建設についてです。私は、本を読む

ことが好きで、学校の図書室

からよく本を借ります。図書館

ができたなら、もっとたくさん

の種類の本を読むことができ

ると思うので、市に図書館

があつたらいいなと思ってい

ました。市の担当の職員の方

の答弁は、「住民アンケート

の結果を参考に、他の教育施

設の建設計画なども配慮しな

がら考えていきたい」とのこ

すると思いました。

約一時間、私は議会を傍聴しましたが、その間に議員

さんと市の職員さんの間で、

たくさん質問や意見の交換

が行われました。その様子か

ら、議員の方々と市の職員の人達の「市をより良くしてい

きたい」という強い気持ち

が伝わってきました。私は、この日のことを今後に役立て、

今はしっかり勉強をして、立派な大人になり、潮来市民として、潮来市をより良くするために協力していきたいと思

いました。

貴重な機会をありがとうございました。





横須賀西区長 永作 利夫さん

あけましておめでとうござい
ます。皆様方には、それぞれ輝
かしい新年をお迎えのことと心
からお慶び申し上げます。

二〇〇三年がスタートしまし
たが、新生潮来市が誕生して早
や一年九ヶ月が経過しようとし
て居ります。二〇〇二年十二月
定例議会でも市議会議員定数の削
減が決議されたとのことですが、
財源の乏しい潮来市に取り
ましては、これからが本当の厳
しい変革の年になるものと思っ
ております。二〇〇二年十二月
の定例議会を傍聴する予定であ
りましたが、学生さんが最優先
との事で、傍聴することは出来
ませんでした。前回の定例議
会は傍聴することが出来まし
た。白熱する議会運営を拝聴す

ることが出来ました。市民の負
託をしっかりと受け止め、議
員、行政と真剣な議事運営に敬
意を表しながら傍聴させていた
だきました。その真剣さが傍聴
している我々にひしひしと伝
わってくる思いがいたしました。

今、毎日の様に新聞紙上を賑
わしている、市町村合併につい
ては合併特例法等があるので期
限が限定されていることから、
今年はなお一層の拍車がかかる
ものと思います。いまや行政に
対する住民のニーズが多様化
し、一方では地方分権の進展に
よって、市町村の行政能力の向
上が強く求められる年になるも
のと思います。市町村合併の先
輩潮来市として、住み良い街づ

くり、そして市民参加によるわ
かり易い行政を願うものであり
ます。市民側に軸足を置いた市
政運営を図って頂き、市民の力
によって地域づくりを推進し市
民の声を議会運営に反映させる
積極的な施策の提言をお願い
いたします。

市町村合併から一年九ヶ月が
経過し安定した環境の基で新生
潮来市が誕生して全国に発信で
きる、そして誇れる潮来市を目
指して、様々な発展を望みたい
と願っています。市議会議員の
皆様の益々のご活躍とご健勝、
ご多幸をお祈り申し上げます。

編集後記

平成十四年第四回、十二
月定例会が、多くの議案を
慎重に審議し、無地終了し
ました。

今回は、九人の議員の一
般通告質問があり、活発な
質疑応答がなされました。

また、前回に引き続き潮
来一中、潮来二中の生徒の
議会傍聴があり、生徒達は
真剣に聞き入っておりまし
た。潮来の将来を担って行
く中学生の傍聴は、誠に有
意義であり、今後も続けて
行く予定です。

議会広報編集委員会も、
全国の議会広報紙を参考に
し、今以上の議会だよりの
発行に努力したいと思いま
す。今後とも、よろしくお
願いいたします。

(T・Y)

議会広報編集委員会

委員長 山沢三千子
副委員長 加藤 政司
委員 内田 正一
山口 晃男
薄井 征記
根本 又男
吉川 菊夫

